



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

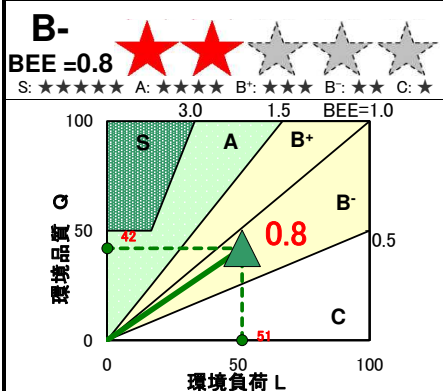
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)プレサンス大正区三軒家東二丁目 新築工事	
建設地	大正区三軒家東二丁目	
建築用途	共同住宅(分譲)	
建築主	(株)プレサンスコーポレーション	
設計者	(株)アイ・エー・オー田中設計	
敷地面積	1,445.05	m ²
建築面積	426.06	m ²
延床面積	5,547.71	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上15階
完了年(予定)	2024年3月	

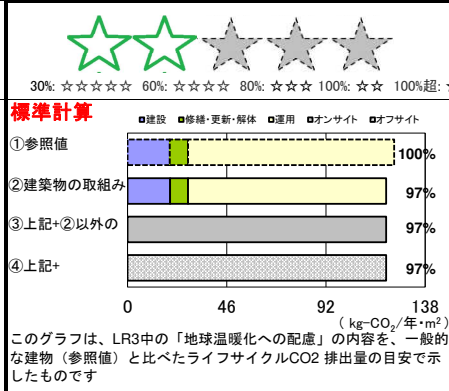
1-2 外観



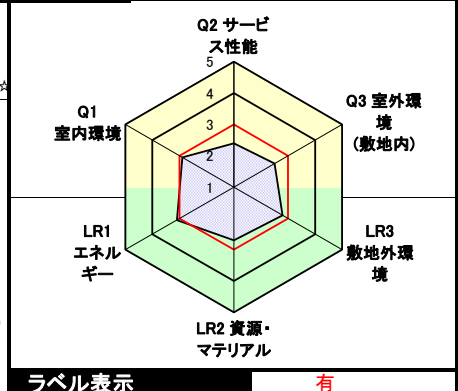
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



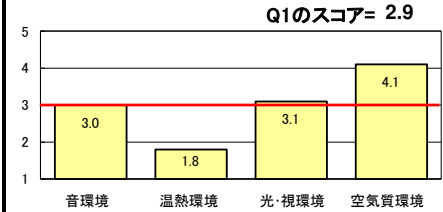
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



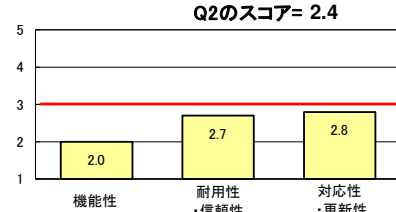
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

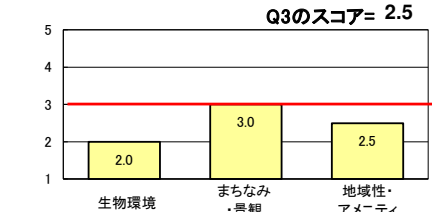
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

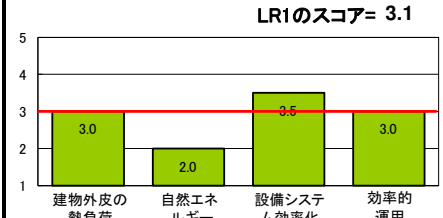


Q3 室外環境(敷地内)

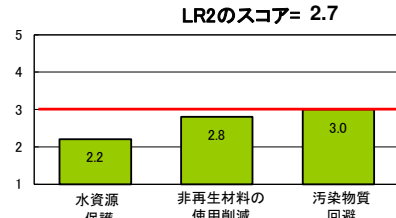


LR 環境負荷低減性

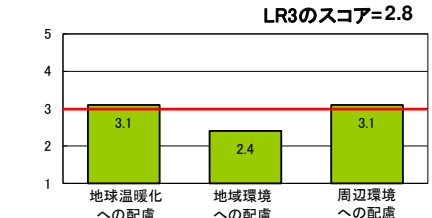
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

室内環境を整えて入居者の快適性を高め、出来る限り室外環境にも配慮した設計とする。

その他

特に無し

Q1 室内環境

住戸の窓開口を大きく取り、昼光率・自然換気性能の確保を図る。
建築材には全てF☆☆☆☆ランクの物を採用する。

Q2 サービス性能

空調・給排水配管には、更新間隔の長い物を採用。

Q3 室外環境(敷地内)

建物周囲に緑地を複数箇所設ける。

LR1 エネルギー

一次エネルギー消費量が省エネ基準値をクリアするよう、配慮した。

LR2 資源・マテリアル

特に無し

LR3 敷地外環境

ワンルームマンションの特性を考慮し、自転車駐輪台数を最大限確保する。
広告物照明を設置しない。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.1
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ 排出量の抑制を図る

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2 /	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 / 2.2 /	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	敷地内に出来る限り緑地を確保する。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.0
配慮事項	日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級3相当。 実際には、過半の戸数が等級4相当の性能を確保する。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.5
配慮事項	LED照明の採用

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能 住宅部分(品確法等級) 等級3 (相当) 非住宅部分[BPI][BPI_m]

一次エネルギー消費量 建物全体[BEI][BEI_m] 0.95 住宅部分[BEI] 0.95 非住宅部分[BEI][BEI_m]